

地区		農業委員	農地利用最適化推進委員
筑穂地区	下揚・三町	 多田 憲昭	 稲富 政文
	上揚		 多田 信之
	弥山・桑曲		 青木 卓也

地区		農業委員	農地利用最適化推進委員
庄内地区	高倉・山倉・赤坂・筒野・入水	 新開 剛	 伊藤 親男
	綱分本村・安丸・立・赤松		 佐野 元春
	庄内元吉・有安・多田仁保・大門・有井	 嶋田 正志	 嶋田 百合子

地区		農業委員	農地利用最適化推進委員
穎田地区	口原	 原田 敏行	 立川 幸治
	鹿毛馬・佐與		 森田 輝巳
	勢田		 高松 安幸

農業委員	
中立委員	 橋本 周

飯塚市

農業委員会だより

第7号

(令和4年7月)

【編集・発行】
飯塚市農業委員会
飯塚市新立岩5番5号
☎ 0948-22-5522

新たな農業委員、農地利用最適化推進委員が就任しました。
(任期：令和4年4月1日～令和7年3月31日までの3年間)

令和4年4月1日(金)に片峯市長から農業委員19名に辞令が交付されました。また、4月11日(月)には農業委員会から農地利用最適化推進委員30名に委嘱を行い、飯塚市農業委員会は委員総勢49名での新体制がスタートとなりました。

令和7年3月31日の任期まで農業委員と農地利用最適化推進委員の両者が連携し、「農地法に基づく許認可業務」の他、担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消など、農業委員会活動を進めていきます。

2ページ目から新たな委員を紹介しています。農地に関するご相談は、地域の農業委員や農地利用最適化推進委員までお寄せください。



会長就任あいさつ

飯塚市農業委員会会長 須堯 忠臣




会長就任にあたり一言ご挨拶を申し上げます。


令和四年四月一日の農業委員会総会において会長という大役を拝命いたしました。飯塚市の農業発展のため、努力していく所存でございますのでよろしくお願い申し上げます。

飯塚市では、農業委員19名、農地利用最適化推進委員30名で農地行政を担っていくわけですが、「農地の保全」や「農地利用の最適化」といった取組みにおいて成果を挙げることが求められている中、「農業者の高齢化」、「後継者不足」という要因から、「耕作放棄地の増加」などによる、農地面積の減少に改善の兆しが見通せていません。

農業を取り巻く状況は厳しいと言わざるを得ませんが、私ども農業委員と農地利用最適化推進委員は、農業者の代表として自覚を持って、農業者の信頼と期待に応え、関係者各位との連携を深めながら、「担い手への農地利用の集積・集約化」、「遊休農地の発生防止・解消」、「新規就農希望者の受入れ促進」に尽力し、活力ある農業の実現に向け頑張っていく所存でありますので、今後とも皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

地区	農業委員	農地利用最適化推進委員
上三緒・下三緒・ 鶴三緒・菰田・徳前・ 柏の森・立岩1	 奥野 智明	 宮本 精一
鯉田・川島・立岩2		 幸崎 勲
横田・川津・相田	 須堯 忠臣	 三村 保始
伊川・伊岐須・上相田		 肘井 郁秀
柳橋・津島・目尾・ 吉北・幸袋	 伏原 和也	 高木 俊巳
庄司・中		 市吉 敏浩
明星寺・大日寺		 城丸 浩二
八木山・潤野	 小山 光治	 池田 益男
建花寺・蓮台寺・花瀬		 末永 保

地区	農業委員	地区	農地利用最適化推進委員
津原・久保白・見田	 水間 惣吾	高田・久保白・見田	 矢野 正剛
舍利蔵・本谷・高田	 谷口 一峰	津原・舍利蔵・本谷	 河邊 敏浩

地区	農業委員	農地利用最適化推進委員
椿・棕本・安恒・ 太郎丸一区・ 太郎丸二区	 岡松 美由紀	 星野 弘明
秋松・堀池・忠隈・ 南尾		 大庭 良幸
枝国・若菜・弁分・ 小正・秋松西	 田中 一平	 清水 政治
楽市・楽市東・ 平恒・天道		 葛原 春美

地区	農業委員	農地利用最適化推進委員
鶯塚・氷屋・黒石・ 片山・大分	 藤田 武治	 山本 眞二
大野・久保山・ 内住本村・切畑	 高野 敏治	 大久保 敏昭

地区	農業委員	地区	農地利用最適化推進委員
浦田・北古賀・ 筑穂元吉・長尾	 藤井 光生	山口・浦田	 久井田 和則
		阿恵・筑穂元吉	 松尾 重治
山口・馬敷・ 阿恵・平塚	 吉原 文明	馬敷・北古賀	 大隈 雄二
		平塚・長尾	 中野 良則